

福岡県

Fukuoka Prefecture
Transportation
Information
No.1820

輸送 情報

2020.9/11

福岡県輸送情報 No.1820
(毎月2回 第2・第4金曜日発行)
購読料: 1ヶ月200円



公益社団法人 福岡県トラック協会



提供: 福岡県観光連盟

旧伊藤伝衛門邸 (飯塚市)

No.1820 今号の**主な内容**とTOP NEWS!

委員会レポート

交通対策委員会

TOP NEWS 1

令和2年度 第1回運行管理者試験実施状況



提供：福岡県観光産協

福岡県輸送情報

Fukuoka Prefecture Transportation Information No.1820

1820号・令和2年9月11日発行

筑豊の炭鉱王・伊藤伝右衛門と筑紫の女王・柳原白蓮が過ごしたお屋敷。

1,500坪の見事な庭園に囲まれた旧伊藤伝右衛門邸は今も白蓮(歌人であり、伝右衛門の妻)が10年間起居した当時の煌びやかさを保っています。白蓮の希望により九州で初めて採用されたという、水洗トイレ、アールヌーボー調を採り入れた洋間の応接間、食堂、書斎は建築学的にも価値があり、明治、大正、昭和の貴重な文化遺産となっています。

C O N T E N T S

●委員会レポート(交通対策)	1
●TopNews1 令和2年度 第1回運行管理者試験実施状況	1
●運行管理者試験合格者の「資格者証」の交付申請について	2
●秋の交通安全運動実施要領について	3
●「標準的な運賃」説明会のご案内	4
●令和2年度「健康起因事故防止セミナー ～過労死等の根絶を目指して～」のご案内	5
●令和2年度整備管理者定期研修開催のご案内【※要事前申込】	6～7
●「働きやすい職場認証制度」の申請受付開始について	8
●厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」～トラックドライバーになるための運転免許取得支援プログラム～の実施について(ご案内)	9
●飲酒運転防止の徹底について	10
●事業用自動車の運転者による薬物使用の禁止の徹底について	10
●陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けた一層の取組について (トラック荷台からの転落防止等荷役災害対策の推進)	11
●令和3年度(2021年度)流通経済大学推薦入試(全ト協推薦)について	11
●第110回トラック運送業界の景況感(速報) 令和2年4月～6月期	12～15
●福ト協職員人事異動のお知らせ	16
●会員だより「新規会員のご紹介」	16
●行事日程	16

編集・発行／公益社団法人 福岡県トラック協会

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18番8号

TEL 092(451)7878(代表)

FAX 092(472)6439

ホームページ <https://www.hearty.or.jp/>e-mail jouhou1@hearty.or.jp

Report

委員会レポート

交通対策委員会

● 8月18日(火)〔福岡県トラック総合会館〕

はじめに、県内の事故発生状況及びあおり運転をテーマとして、福岡県警察本部・交通企画課の大森隆生調査官兼課長補佐が「6月30日施行 改正道路交通法（あおり運転厳罰化）の概要について」と題し、講話を行いました。

令和2年度 秋の交通安全運動について協議され、重点項目の5項目（①飲酒運転の撲滅 ②子供と高齢者に配慮した思いやり運転 ③夕暮れ時におけるライトの早期点灯 ④信号を守る ⑤横断歩道における歩行者優先の徹底）とポスター（案）が原案のとおり承認されました。

また、パワフルランタンライトは9月16日から18日の間に各支部に届けられ、桃太郎旗は9月1日に発送予定としており、例年秋に行われる交通安全キャンペーン（基山SA）については中止となることが事務局より報告されました。



報告事項では、①令和2年度シルバー・セーフティ・ドライビングスクール実施要領、②全ト協令和2年度本予算見直し（減額）に伴う助成事業の取り扱いについて、③令和2年度助成授業の申請受付状況について、報告されました。

また、8月10日に福岡都市高速道路（上り）香椎浜付近で事故を起こした大型トラックの運転手から、基準値の7倍近いアルコールが検出され逮捕された事案を受けて、飲酒運転防止の徹底に関する文書を配布したことを報告しました。

TOP NEWS-1



令和2年度 第1回運行管理者試験実施状況

「令和元年度第2回運行管理者試験」福岡会場1,793人が受験

（公財）運行管理者試験センターは、令和2年度第1回運行管理者試験を8月23日(日)、全国一斉に実施しました。福岡会場は北九州市小倉北区の西日本総合展示場新館にて行われました。

福岡試験会場（貨物関係）の受験申請者は2,041人でしたが、当日の受験者数は1,793人で受験率は87.8%でした。

～9月18日に試験結果を通知～

受験者に9月18日(金)に（公財）運行管理者試験センターから「試験結果通知書」と合格者には「運行管理者資格者証交付申請書」が郵送されます。

試験合格者は結果通知書に記載された期限内に、「運行管理者資格者証交付申請書」を運輸支局等に提出し、「運行管理者資格者証」の交付を受けることになります。

※試験問題及び解答は（公財）運行管理者試験センターのホームページ(<https://www.unkan.or.jp/>)を参照して下さい。





運行管理者試験合格者の「資格者証」の 交付申請について

8月23日（日）に実施された令和2年度第1回運行管理者試験の合格発表が9月18日（金）に行われます。

合格者は、合格日から3ヶ月以内に運輸支局等に運行管理者資格者証の交付申請を行い、当該資格者証の交付を受ける必要がありますので、速やかに交付申請手続きを行って下さい。

なお、3ヶ月以内に申請を行わないと合格は無効となりますので、ご注意ください。

1. 提出書類等

(1) 運行管理者資格者証交付申請書

※収入印紙270円分を貼付して下さい。なお、270円を超過した場合、過納分は返還されません。

※申請書への記入の際、消せるボールペンは使用しないで下さい。

(2) 運転免許証（写し）*1または住民票（原本）*2

※1 裏面に住所等の変更が記載されている場合は、裏面もコピーする。

※2 マイナンバーの記載の無いものに限る。

(3) 運行管理者試験結果通知書（原本）

(4) 返信用封筒

※封筒のサイズは角形2号（縦322mm×横240mm／コピー用紙A4が入る大きさ）で、140円切手を貼り、封筒の表に宛名（ご自宅、会社等）を記入して下さい。

※郵送される場合、返信用封筒は折り曲げても構いません。

2. 申請方法

次の（1）または（2）のいずれかの方法で申請して下さい。

(1) 福岡運輸支局等に直接申請する場合

※上記「1.」の提出書類等を福岡運輸支局等に提出（持参または郵送）して下さい。

～申請・お問合せ先～

〒813-8577 福岡市東区千早3-10-40

福岡運輸支局 整備部門 TEL：092-673-1196

(2) 運行管理者試験センターが提供する支援サービスをご利用頂く場合

※運行管理者試験結果通知書に同封されている「運行管理者資格者証交付申請支援サービスのご案内」を参照して下さい。

詳細は、運行管理者試験結果通知書に同封されている「運行管理者資格者証の交付申請手続きのご案内」をご覧ください。

福岡県トラック協会を含む各都道府県トラック協会における運行管理者資格者証の交付申請の受付は行っておりませんのでご注意ください。

秋

の交通安全運動実施要領について

(公社) 福岡県トラック協会

1	実施期間	令和2年9月21日(月)～令和2年9月30日(水)の10日間
2	重点項目	<p>(1) 飲酒運転の撲滅</p> <p>(2) 子供と高齢者に配慮した思いやり運転</p> <p>(3) 夕暮れ時におけるライトの早期点灯</p> <p>(4) 信号を守る</p> <p>(5) 横断歩道における歩行者優先の徹底</p>
3	具体的推進事項	<p>(1) 組織的に実施するもの</p> <p>【県ト協が実施するもの】</p> <p>① ポスター等を作成し、全会員に配布するとともに、運動の周知・徹底を行う。</p> <p>② 期間中、適正化事業指導員による街頭パトロール指導等を実施し、重点項目の推進を図る。</p> <p>③ 輸送情報等の広報媒体を利用し、運動の周知と意識の高揚を図る。</p> <p>【各支部が実施するもの】</p> <p>① バスキャンペーン等の際には、「信号を守ろう横断幕」を積極的に活用する等して、会員事業所及び地域住民に、本運動の浸透と交通安全意識の高揚を図り、効果的な運動を展開する。</p> <p>② 傘下会員事業所(事業主・管理者・従業員)を対象に、必要に応じて交通安全のための講習会を開催し、運動の周知徹底を図る。</p> <p>③ 所轄警察署等の関係行政機関及び各地区の交通関係団体と連携を密にして、運動の効果的推進を図る。</p> <p>④ 関係団体等と連携し、9月30日の「交通事故死ゼロを目指す日」の活動に積極的に参加する。</p> <p>(2) 会員事業所が実施するもの</p> <p>① 適切な運行計画及び乗務割を策定するとともに、点呼時には必ずアルコールチェッカーを使用して、酒気帯びの有無について確認し、運転者の健康状態を十分把握のうえ、適切な乗務指示を行う。</p> <p>② 事業用トラック事故の約半数を占める追突事故を防止するため、運転者に対し安全な運行についての指導を徹底する。</p> <p>③ 運動期間中は、各事業所において懸垂幕・桃太郎旗等を掲げるとともに街頭監視活動や運転者への安全運転教育並びに指導を徹底する。</p> <p>④ 交通事故の要因となる違法駐車等の追放について、運転者に対し指導を徹底する。</p> <p>⑤ 当運動ポスターを掲示し、ポスターに掲載の無事故カレンダーに交通事故発生の有無について日々「○×」を記入し、無事故達成に向けての指標とする。</p> <p>(3) ドライバーの遵守事項</p> <p>① 飲酒運転は絶対にしない。</p> <p>② 歩行中や自転車乗車中の子供や高齢者を見かけた時は、徐行するなど、その行動に配慮した思いやり運転を励行する。</p> <p>③ 夕暮れ時には自車の接近を知らせるため、早めにライトを点灯する。</p> <p>④ 信号を守る。</p> <p>⑤ 横断歩道に歩行者を見かけたら、横断歩道手前で一時停止し、歩行者の横断を妨げない。</p>
4	配慮事項	<p>(1) 期間中は、警察・運輸支局等の関係行政機関及び交通関係団体と連携を密にし、本運動の効果的推進を図ること。</p> <p>(2) 街頭キャンペーン等の際には、受傷事故防止に十分配慮すること。</p>

巻末の「令和2年秋の全国交通安全運動実施結果報告書」の提出を10月9日(金)までをお願いします。

(FAX可) 送付先: 092-451-7964 (公社) 福岡県トラック協会 業務一課



「標準的な運賃」説明会のご案内

本年4月に告示されました「標準的な運賃」については、トラック運送事業者の荷主に対する交渉力が弱いことや、令和6年度から年間960時間の時間外労働の限度時間が設定されること等を踏まえ、運転者の労働条件を改善し、トラック運送業がその機能を持続的に維持していくため、参考となる運賃を示すことが効果的であるとの趣旨により設けられたところです。

本趣旨を踏まえ、「標準的な運賃」の考え方やその適用方法等について会員事業者の皆様への浸透を図り、荷主との交渉に活用いただくために、下記のとおり説明会を開催いたしますので、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

◆日時及び会場(※各会場の所在地は別紙「参加申込書」に記載)

開催日	時間	会場	Webシステム同時配信
9月29日(火)	13時30分 ～	筑後緊急物資輸送センター	筑豊緊急物資輸送センター
10月2日(金)		北九州緊急物資輸送センター	福岡県トラック総合会館
10月6日(火)	16時00分	福岡県トラック総合会館	筑後緊急物資輸送センター
10月9日(金)		筑豊緊急物資輸送センター	北九州緊急物資輸送センター

◆内 容 講 演:「標準的な運賃」の告示の概要について
福岡運輸支局 輸送部門 運輸企画専門官 秋月雄介 氏
動画上映:「標準的な運賃」の告示内容及び活用方法等について
※コンサルタントによる説明動画上映

◆対 象 者 トラック運送事業者(経営者、管理者、運賃交渉担当者等)

◆受 講 料 無料(会員限定)

◆定 員 各会場定員50名で、お申し込みは1社1名までとし、先着順で各会場定員になり次第締め切ります。

◆申込方法 巻末「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、各開催日の1週間前までに、FAXにてお申し込み下さい。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、会場の座席の間隔を空けて配置する等、できる限り感染防止対策を行いますので、ご参加の皆様におかれましては、マスクの着用、石けんによる手洗いや、手指消毒用アルコール等による消毒を徹底し、風邪の症状や、お体に強いだるさ、息苦しさの症状が見られる場合は、ご参加を見合わせる等の対応をお願いいたします。

※「標準的な運賃」については、全ト協のホームページをご覧ください。

<http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/hatarakikata/mlit20200424.html>

※本説明会と同様の内容の動画が、全ト協のホームページで配信される予定です。

◇お申し込み先、お問い合わせ先

(公社)福岡県トラック協会 業務二課

TEL:092-451-7845 / FAX:092-451-7964



令和2年度「健康起因事故防止セミナー ～過労死等の根絶を目指して～」のご案内

福岡県トラック協会は、全日本トラック協会との共催で、本年度新たに「健康起因事故防止セミナー」を開催いたしますので、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

本セミナーは、過労死や健康起因事故を引き起こす原因となる病気（心臓疾患、脳血管疾患、SAS）や生活習慣病の予防方法等について説明するとともに、健康チェックシート等を用いた小集団による意見交換等を行う内容です。

なお、本セミナー受講は安全性評価事業（Gマーク）の加対象となります。

1. 日 時 令和2年10月14日（水） 13時30分～16時30分
2. 場 所 リファレンス駅東ビル 5階「V-1会議室」
福岡市博多区博多駅東1-16-14 ※公共交通機関をご利用下さい。
3. 講 師 SOMPOリスクマネジメント株式会社
4. 内 容 (1) 健康チェックシートによる健康チェック（グループワーク）
(2) 健康起因事故の現状・引き起こす病気・病気の原因（座学）
(3) スライド「あるドライバーの1日の行動」（グループワーク）
(4) 生活習慣病等の予防方法（座学）
5. 対象者 経営者及び運行管理者等
6. 受講料 無料（福ト協会員限定）
7. 定 員 64名（1社1名までとし、先着順で定員になり次第締め切ります）
8. 当日持参するもの 名刺2枚・筆記用具・マスク着用
9. 申込方法 巻末「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、9月30日（水）までに、FAXにてお申し込み下さい。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、会場の座席の間隔を空けて配置するなど、できる限り感染防止対策を行いますので、ご参加の皆様におかれましては、マスクの着用、石けんによる手洗いや、手指消毒用アルコール等による消毒を徹底し、風邪の症状や、お体に強いたるさ、息苦しさの症状が見られる場合等は、ご参加を見合わせる等の対応をお願いいたします。

◆お申し込み先、お問い合わせ先

（公社）福岡県トラック協会 業務二課

TEL：092-451-7845 / FAX：092-451-7964



令和2年度整備管理者定期研修開催のご案内【※要事前申込】

令和2年度の整備管理者定期研修の開催につきまして、下記の通りご案内いたします。

ハガキ等による直接のご案内は行っておりませんので、各営業所、選任の整備管理者で、下記「1. 受講対象者」に該当する方まで、ご周知下さいますようお願い申し上げます。

1. 受講対象者(以下の①・②に該当する方)

① 運輸支局に整備管理者選任届出をされている方

(道路運送車両法第50条第1項に基づき選任された整備管理者)

※ 2年度毎に1回の受講が義務付けられています。

※ 但し、次の方は、受講対象者には該当しません。

- ・前年度(令和元年度)の整備管理者定期研修を受講した方
- ・今年度の整備管理者定期研修日前に実施された整備管理者選任前研修(令和2年度の開催分に限る。)を受講した方

② 整備管理者の選任を必要としない自動車運送事業者で受講を希望する方

2. 開催日及び会場

地区	開催日	会場及び所在地
北九州	令和2年10月7日(水) (受付)12:00~13:30 (研修)13:30~16:30	北九州芸術劇場 大ホール(リバーウォーク北九州5F) 北九州市小倉北区室町1-1-11 TEL:093-562-8436
筑後	令和2年11月5日(木) (受付)12:00~13:30 (研修)13:30~16:30	久留米シティプラザ ザ・グランドホール 久留米市六ツ門町8-1 TEL:0942-36-3082

3. 申込要領

受講を希望される方は、巻末の「整備管理者定期研修受講申込書」に必要事項をご記入の上、県ト協業務一課(FAX:092-451-7964)宛に送付して下さい。

※ 今年度はコロナウイルス感染対策に伴い、各会場に収容人数制限が設けられているため、事前申込による受講予約が必要となります。

※ 事前申込を行っていない方が当日来場されても、一切受講は認められません。

4. 申込期間 令和2年9月1日(火)~9月23日(水)まで

※ 上記期間外での申込みは無効です。申込期間は必ず厳守して下さい。

※ 申込みは先着順にて受付を行います。

※ 申込受付完了後、「受付通知兼受講票」をFAXにて送付いたします。

※ 「受付通知兼受講票」の送付には1週間程度お時間を頂きますのでご了承下さい。

【注:研修当日は「受付通知兼受講票」を必ず持参下さい。忘れた方は受講出来ません。】

5. 受講定員 北九州:600名、筑後:700名

※ 上記「1. 受講対象者」に該当しない方(今年度の受講対象ではない方)の受講は定員の都合上、ご遠慮下さいますようお願いいたします。

【各会場の受講定員を超える申込者に対する措置について】

- ◎ 申込受付の結果、定員を超えて申込みをいただいた方につきましては、上記開催日での受講が出来ませんので、別日程での研修受講をご案内いたします。
- ◎ ただし、現時点では別日程に関する開催日及び会場等の詳細は未定ですので、後日改めてご連絡させていただきます。

6. 持参するもの ※受講料は無料です。

- ① 受付通知兼受講票【※ 忘れた方は受講出来ませんので、ご注意ください。】
- ② 写真付き身分証明書(免許証等)、③ マスク、筆記用具等

【重要】

・今年度の研修を受講するためには、事前申込による受講予約が必要となっております。事前申込を行っていない方が当日来場されても、一切受講は認められませんので、必ず申込期間内に事前申込を行った上で、来場して下さい。

・会場の駐車場は極めて少なく、研修当日は会場周辺の有料駐車場でも混雑が予想されるため、公共交通機関を利用してのご来場をお願いいたします。

【違法駐車及び駐車場確保の為による遅刻等があった場合は、受講出来ません。】

- ・マスクの着用が無い方、熱、咳などの症状がある方は、入場をお断りさせていただきます。研修中に上記症状が確認された方についても、退出頂く場合があります。
- ・今後の状況により、研修が中止となる可能性があります。

7. その他、お問合せ先等

- ・研修修了者には「整備管理者定期研修修了証」が交付されます。
- ただし、紛失等に対する修了証の再発行は出来ませんので、大切に保管して下さい。

【お問合せ先】

(公社)福岡県トラック協会 業務一課(TEL:092-451-7845)

**お知らせ**

「働きやすい職場認証制度」の申請受付開始について ～国土交通省からのお知らせ～

国土交通省では、自動車運送事業(トラック・バス・タクシー事業)の運転者不足に対応するための総合的取組みの一環として、今年度より「働きやすい職場認証制度」を創設することといたしました。

本制度は、職場環境改善に向けた各事業者の取組みを「見える化」することで、求職者のイメージ刷新を図り、国土交通省、厚生労働省が連携して運転者への就職を促進することを目的に実施するものです。

■制度概要

(1) 考え方

基本となる法令遵守等に加えて、各社の前向きな自発的取組み、改善取組みを積極的に評価する観点から制度の運用設計を行っています。

また、小規模事業者の方にごそチャレンジいただけるものとなるよう、特に初年度(令和2年度)は、シンプルな制度とすることといたしました。

(2) 認証対象

トラック、バス(乗合、貸切)、タクシー事業者 ※原則、法人単位

(3) 認証審査手続き

国土交通省の指定を受けた認証実施団体である一般財団法人 日本海事協会が申請受付、審査、認証等の手続きを実施します。

(4) 認証の審査要件

中小事業者による申請を容易にし、制度の円滑な立上げ・普及を図る観点から、①法令遵守等、②労働時間・休日、③心身の健康、④安心・安定、⑤多様な人材の確保・育成の5分野について基本的な取組み要件を満たすことで、「1つ星認証」が取得可能としました。

なお、更なる取組みを促し、今後の2つ星以上の認証実施に向けた検討材料にもできるように、自主的、先進的な取組みを参考点として点数化することとしております。

(5) 料金(予定)

審査料:5万円(税別)/1申請あたり

※インターネットによる電子申請の場合、3万円に割引

登録料:6万円(税別)/1申請あたり

(6) 認証結果等の活用

厚生労働省と連携し、ハローワークにおける求人票への記載や、認証事業者と求職者のマッチング支援を行うことを検討しております。

また、求人エージェントと連携し、本制度や優良取組みを広く発信する予定です。

■今後の予定

申請期間:令和2年9月16日(水)～12月15日(火)

※順次審査を実施し、翌年1月以降、審査結果を申請者に通知予定。

認証事業者については、日本海事協会の「働きやすい職場認証制度」のホームページで公表予定。

■詳細については、下記のURLをご覧ください。

◇国土交通省報道発表(令和2年8月21日)「トラック、バス、タクシー分野の人材確保を後押し～「働きやすい職場認証制度」の創設～」

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha01_hh_000071.html

◇一般財団法人日本海事協会「働きやすい職場認証制度」ホームページ

<https://www.untenshashokuba.jp/>

※申請案内書の骨子、申請案内書、解説動画等をご覧ください。



厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」～トラックドライバーになるための運転免許取得支援プログラム～の実施について(ご案内) ～全日本トラック協会からのお知らせ～

全日本トラック協会では、厚生労働省委託事業として「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」を、本年度から令和4年度(3カ年)の期間で実施することとなりました。

本事業は、就職氷河期世代(現在35歳～54歳)の求職者に対し、準中型・中型・大型のいずれかの運転免許取得とトラック運送業に関する基礎知識の講習等を無料で提供し、さらに求人のあるトラック運送会社とのマッチングにより、正社員としての就職を支援するものです。

会員事業者の皆様におかれましては、免許取得者を採用できる機会となりますので、本事業をご活用下さい。

なお、現在貴社が雇用している就職氷河期世代の非正規雇用労働者も本事業の対象となります。(本事業により免許を取得して正社員として採用。詳しい条件等は下記のお問合せ先にてご確認下さい。)

■事業概要

巻末の「資料1:実施概要」、「資料2:スキーム図」、「資料3:登録から採用までの手続きの流れ」をご覧ください。

※資料3に記載のとおり、本事業にご参加いただく場合、ハローワークに求人票を提出(求人情報の登録)していることが前提となります。

※その後、本事業特設HP(全ト協HPのトップページのバナーからリンク)より申込登録を行って下さい。

特設HP URL <https://truck-driverlicense.jp/>

※登録後、職場見学・職場体験、採用試験・面接については、本事業の協力会社のアデコ株式会社から適時ご連絡いたします。

※本事業の説明会については、福ト協(担当:業務二課 TEL 092-451-7845)より別途ご案内いたします。

■本事業に関するお問合せ先

○本事業の主旨等について

(公社)全日本トラック協会 経営改善事業部 TEL 03-3354-1056

○訓練生の申込み、説明会の開催等の調整等、各種対応について

アデコ株式会社(担当:椎葉(しいば)・谷口) TEL 0120-934312

お知らせ

飲酒運転防止の徹底について ～九州運輸局からのお知らせ～

8月10日午後9時ごろ、福岡都市高速道路の上り香椎浜付近で大型トラックが、ガードレールに衝突する事故が発生し、運転していた41才男性の呼気からは基準値の7倍近いアルコールが検出され、運転手が逮捕されています。

また、今年に入り休憩時間にコンビニ等でアルコールを購入し、飲酒後運転するという事案が続けて発生しています。

つきましては、休憩時間での飲酒防止を徹底するために、再度「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」等の活用と下記事項について周知徹底をお願いします。

1. 飲酒による身体への作用・影響や飲酒運転の危険性等について、具体的事例を用いて理解させること。
2. 確実な点呼の実施体制が確保できているかを確認し、必要に応じて見直しを行うとともに、点呼時におけるアルコール検知器を用いた酒気帯びの有無の確認を行うこと。
3. 運転者の飲酒状況を把握し、日常的に飲酒の習慣がある運転者に対しては、遠隔地の点呼において確実に酒気帯びの有無を確認できる機器を用いるなどにより管理を行うこと。

お知らせ

事業用自動車の運転者による薬物使用の禁止の徹底について ～国土交通省からのお知らせ～

令和2年8月11日に愛知県内において、バス事業者の運転者が、覚醒剤取締法違反の容疑で逮捕されたとの報道がありました。

本件は現在、警察において捜査が進められているところですが、覚醒剤を使用して運行が行われた可能性もあり、輸送の安全を使命とする自動車運送事業者にとって、決してあってはならない事案です。

つきましては、下記事項について改めて徹底をしていただきますようお願いいたします。

1. 外部の専門的機関も活用しつつ、運転者に対して、覚醒剤等の薬物が身体に与える影響や薬物使用が重大な事故につながるおそれがあることについて、十分理解させるとともに、薬物使用の禁止についてあらゆる機会を通じて強力に指導すること。
2. 点呼時のみならず、運転者の行動や健康状態の把握を徹底し、外形的変化や日常の業務態度（例：言動の変化、遅刻が多い）等の確認をすること。

（参考）

・厚生労働省「薬物乱用防止に関する情報」

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/>

・公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター <http://www.dapc.or.jp/>

**お知らせ**

陸上貨物運送事業における労働災害防止に向けた一層の取組について (トラック荷台からの転落防止等荷役災害対策の推進) ～厚生労働省からのお知らせ～

陸上貨物運送事業における死傷災害については、着実に減少しておりますが、傷病を含めた労働災害全体では平成21年以降の増加傾向に歯止めがかかっておらず、さらには、新型コロナウイルス感染拡大状況の中でも、トラック運送事業は社会生活の維持に不可欠であるため、労働者が安心安全に働き続けることがこれまで以上に重要であり、労働災害防止のための更なる取組が必要となっております。

死傷災害の発生要因としては、荷役作業時における労働災害が全体の約7割を占め、そのうちトラック荷台等への昇降時に発生するものが、その4割を占めております。

会員事業所の皆様方におかれましては、現下の労働災害発生状況を踏まえ、荷台昇降時の災害を含めた荷役作業時のより一層の安全対策の推進に取り組むようお願いいたします。

詳細については、巻末のチラシ及び全ト協のホームページをご覧ください。

■全ト協ホームページURL

http://www.jta.or.jp/rodotaisaku/rohsai/anzen_taisaku2020.html

**お知らせ**

令和3年度(2021年度)流通経済大学推薦入試 (全ト協推薦)について～全ト協からのお知らせ～

物流関係の教育・研究に力を入れている流通経済大学（本部：茨城県龍ヶ崎市）では、令和3年度（2021年度）入学試験において、全ト協からの推薦入試が実施されることとなりました。

2021年度推薦入試はこれまでのAO入試に代わり「総合型選抜自己アピール」方式にて行われます。

詳しくは、全日本トラック協会のホームページをご覧ください。

■全日本トラック協会HP <http://www.jta.or.jp/>

HOME > 会員の皆様へ > 人材の確保・育成 >

令和3年度（2021年度）流通経済大学推薦入試（全ト協推薦）について



第110回トラック運送業界の景況感(速報)

令和2年4月～6月期

今期の業況判断指数(日銀短観6月調査)は新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動が大幅に停滞し、大企業・製造業の景況感を示す業況判断指数は▲34とリーマンショック後の2009年3月調査(▲58)以来の低水準となった。

こうしたなか、令和2年4月～6月期のトラック運送業において、感染拡大への対応として消費者等のライフスタイルの変化等により通販需要が拡大したことから、「宅配貨物」の輸送量、営業収入、営業利益、経常損益ともに大幅に改善したものの、「一般貨物」及び「宅配以外の輸送量、経常損益等は大幅に悪化したことから、業界の景況感▲112.5となり、前回(▲82.4)から30.1ポイント悪化した。

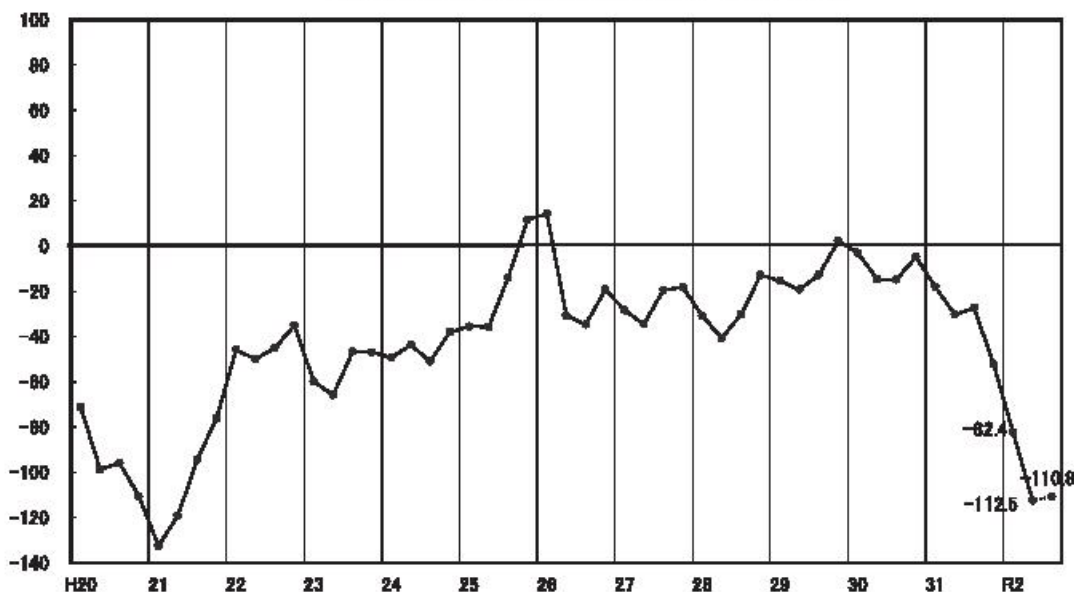
なお、今後の見通しは、新型コロナウイルス感染拡大による影響は大きいものの、経済活動が徐々に再開されているなど事業環境改善の兆しを感じられはじめたことから、▲110.8(今回▲112.5)と1.7ポイント改善する見込みである。

1 業界の景況感:今回(令和2年4月～6月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感は、「好転」とした事業者は5.7%(前回7.1%)、「悪化」とした事業者は79.8%(前回68.1%)で、判断指標は▲112.5となり、前回(▲82.4)から30.1ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 業界の景況感の今後の見通しは、▲110.8(今回▲112.5)と1.7ポイントと改善する見込みである。

業界の景況感	0% 20% 40% 60% 80% 100%					
	<ul style="list-style-type: none"> 前回より30.1ポイント悪化した。 今後も今回とほぼ同様の水準の見込み。 	前 回	24.8	46.5	21.6	
今 回	2.0 3.7	14.6	39.4	40.4	(-112.5)	
見 通	1.3 2.8	14.1	47.2	34.6	(-110.8)	
	<input type="checkbox"/> 大幅に好転 <input type="checkbox"/> やや好転 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 大幅に悪化					

トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1)各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R2.1月～3月期)の状況、中段は今回(R2.4月～6月期)の状況、下段は今後(R2.7月～9月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2)各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3)各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5 (設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = ((+2×a1)+(1×a2)+(0×a3)+(-1×a4)+(-2×a5)) ÷ A × 100

2 共通の概況①:今回(令和2年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲91.4(前回▲56.1)と35.3ポイント悪化、実車率は▲86.0(前回▲52.0)と34.0ポイント悪化し、前回と比較して輸送効率は大幅に悪化した。 ・ 採用状況は▲3.8(前回▲5.1)と1.3ポイント上昇し、雇用状況(労働力の不足感)は19.6(前回50.5)と30.9ポイント低下し、労働力の不足感は大幅に緩和した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実働率は▲86.4(今回▲91.4)と5.0ポイント改善、実車率は▲82.1(今回▲86.0)と3.9ポイント改善し、輸送効率は改善する見込みである。 ・ 採用状況は▲10.5(今回▲3.8)と6.7ポイント悪化、雇用状況(労働力の不足感)は29.7(今回19.6)と10.1ポイント上昇し、労働力の不足感は強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや低下</th> <th>大幅に低下</th> <th>変動率</th> </tr> <tr> <td>前回</td> <td>0.9</td> <td>38.5</td> <td></td> <td>37.1</td> <td>14.4</td> <td>(-56.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>7.1</td> <td>20.9</td> <td></td> <td>40.0</td> <td>30.6</td> <td>(-91.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>5.8</td> <td>24.3</td> <td></td> <td>45.0</td> <td>24.3</td> <td>(-86.4)</td> </tr> </table> <p>□ 大幅に上昇 □ やや上昇 □ 横ばい □ やや低下 □ 大幅に低下</p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや低下	大幅に低下	変動率	前回	0.9	38.5		37.1	14.4	(-56.1)	今回	7.1	20.9		40.0	30.6	(-91.4)	見通	5.8	24.3		45.0	24.3	(-86.4)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや低下	大幅に低下	変動率																							
前回	0.9	38.5		37.1	14.4	(-56.1)																							
今回	7.1	20.9		40.0	30.6	(-91.4)																							
見通	5.8	24.3		45.0	24.3	(-86.4)																							
<p>・ 前回より35.3ポイント悪化した。</p> <p>・ 今後はやや水準を上げる見込み。</p>																													
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや低下</th> <th>大幅に低下</th> <th>変動率</th> </tr> <tr> <td>前回</td> <td>4.9</td> <td>40.9</td> <td></td> <td>36.6</td> <td>12.8</td> <td>(-52.0)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>7.1</td> <td>24.4</td> <td></td> <td>39.0</td> <td>28.2</td> <td>(-86.0)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>4.5</td> <td>25.9</td> <td></td> <td>48.7</td> <td>19.9</td> <td>(-82.1)</td> </tr> </table> <p>□ 大幅に上昇 □ やや上昇 □ 横ばい □ やや低下 □ 大幅に低下</p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや低下	大幅に低下	変動率	前回	4.9	40.9		36.6	12.8	(-52.0)	今回	7.1	24.4		39.0	28.2	(-86.0)	見通	4.5	25.9		48.7	19.9	(-82.1)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや低下	大幅に低下	変動率																							
前回	4.9	40.9		36.6	12.8	(-52.0)																							
今回	7.1	24.4		39.0	28.2	(-86.0)																							
見通	4.5	25.9		48.7	19.9	(-82.1)																							
<p>・ 前回より34.0ポイント悪化した。</p> <p>・ 今後は水準を僅かに上げる見込み。</p>																													
採用状況	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>変動率</th> </tr> <tr> <td>前回</td> <td>0.9</td> <td>16.1</td> <td>63.6</td> <td>15.6</td> <td>3.8</td> <td>(-5.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.7</td> <td>18.4</td> <td>59.6</td> <td>15.0</td> <td>5.3</td> <td>(-3.8)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.7</td> <td>13.5</td> <td>65.3</td> <td>15.9</td> <td>4.7</td> <td>(-10.5)</td> </tr> </table> <p>□ 大幅に増加 □ やや増加 □ 変わらない □ やや減少 □ 大幅に減少</p>	項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	変動率	前回	0.9	16.1	63.6	15.6	3.8	(-5.1)	今回	1.7	18.4	59.6	15.0	5.3	(-3.8)	見通	0.7	13.5	65.3	15.9	4.7	(-10.5)
項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	変動率																							
前回	0.9	16.1	63.6	15.6	3.8	(-5.1)																							
今回	1.7	18.4	59.6	15.0	5.3	(-3.8)																							
見通	0.7	13.5	65.3	15.9	4.7	(-10.5)																							
<p>・ 前回より1.3ポイント上昇した。</p> <p>・ 今後は水準をやや下げる見込み。</p>																													
雇用状況 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>不足</th> <th>やや不足</th> <th>適当</th> <th>やや過剰</th> <th>過剰</th> <th>変動率</th> </tr> <tr> <td>前回</td> <td>12.8</td> <td>33.6</td> <td>46.3</td> <td>6.0</td> <td>1.3</td> <td>(50.5)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>9.6</td> <td>24.9</td> <td>44.9</td> <td>16.6</td> <td>4.0</td> <td>(19.6)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>10.1</td> <td>28.1</td> <td>44.9</td> <td>15.3</td> <td>1.7</td> <td>(29.7)</td> </tr> </table> <p>□ 不足 □ やや不足 □ 適当 □ やや過剰 □ 過剰</p>	項目	不足	やや不足	適当	やや過剰	過剰	変動率	前回	12.8	33.6	46.3	6.0	1.3	(50.5)	今回	9.6	24.9	44.9	16.6	4.0	(19.6)	見通	10.1	28.1	44.9	15.3	1.7	(29.7)
項目	不足	やや不足	適当	やや過剰	過剰	変動率																							
前回	12.8	33.6	46.3	6.0	1.3	(50.5)																							
今回	9.6	24.9	44.9	16.6	4.0	(19.6)																							
見通	10.1	28.1	44.9	15.3	1.7	(29.7)																							
<p>・ 前回より30.9ポイント低下した(不足感が弱くなった)。</p> <p>・ 今後は水準を上げる見込み。</p>																													

(注4)雇用状況については、上段は前回(R2.1月～3月期)の状況、中段は今回(R2.4月～6月期)の状況、下段は今後(R2.7月～9月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

(次の頁に続きます)

3 共通の概況②:今回(令和2年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲65.4(前回▲48.2)と17.2ポイント減少、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲63.5(前回▲28.7)と34.8ポイント減少した。 経常損益は▲93.4(前回▲58.7)と34.7ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲56.8(今回▲65.4)と8.6ポイント増加、貨物の再委託は▲58.0(今回▲63.5)と5.5ポイント増加する見込みである。 経常損益は▲87.4(今回▲93.4)と6.09ポイント改善し、経常損益の水準を上げる見込みである。

所定外労働時間																													
<ul style="list-style-type: none"> 前回より17.2ポイント減少した。 今後はやや水準を上げる見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.6</td> <td>4.7</td> <td>47.3</td> <td>40.9</td> <td>6.6</td> <td>(-48.2)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.3</td> <td>6.3</td> <td>32.9</td> <td>40.5</td> <td>17.9</td> <td>(-85.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.8</td> <td>5.0</td> <td>37.4</td> <td>42.2</td> <td>12.6</td> <td>(-56.8)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	0.6	4.7	47.3	40.9	6.6	(-48.2)	今回	2.3	6.3	32.9	40.5	17.9	(-85.4)	見通	2.8	5.0	37.4	42.2	12.6	(-56.8)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	0.6	4.7	47.3	40.9	6.6	(-48.2)																							
今回	2.3	6.3	32.9	40.5	17.9	(-85.4)																							
見通	2.8	5.0	37.4	42.2	12.6	(-56.8)																							
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)																													
<ul style="list-style-type: none"> 前回より34.8ポイント減少した。 今後はやや水準を上げる見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>変わらない</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.9</td> <td>8.1</td> <td>59.5</td> <td>22.9</td> <td>8.3</td> <td>(-28.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.2</td> <td>5.6</td> <td>42.0</td> <td>26.9</td> <td>23.3</td> <td>(-63.5)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>1.7</td> <td>6.1</td> <td>42.4</td> <td>32.2</td> <td>17.6</td> <td>(-58.0)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.9	8.1	59.5	22.9	8.3	(-28.7)	今回	2.2	5.6	42.0	26.9	23.3	(-63.5)	見通	1.7	6.1	42.4	32.2	17.6	(-58.0)
項目	大幅に増加	やや増加	変わらない	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.9	8.1	59.5	22.9	8.3	(-28.7)																							
今回	2.2	5.6	42.0	26.9	23.3	(-63.5)																							
見通	1.7	6.1	42.4	32.2	17.6	(-58.0)																							
経常損益																													
<ul style="list-style-type: none"> 前回より34.7ポイント悪化した。 今後はやや水準を上げる見込み。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に好転</th> <th>やや好転</th> <th>変化なし</th> <th>やや悪化</th> <th>大幅に悪化</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.3</td> <td>12.0</td> <td>30.8</td> <td>38.5</td> <td>17.4</td> <td>(-58.7)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.7</td> <td>7.5</td> <td>18.1</td> <td>41.4</td> <td>31.4</td> <td>(-93.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>2.0</td> <td>6.1</td> <td>21.3</td> <td>43.7</td> <td>26.9</td> <td>(-87.4)</td> </tr> </tbody> </table>	項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計	前回	1.3	12.0	30.8	38.5	17.4	(-58.7)	今回	1.7	7.5	18.1	41.4	31.4	(-93.4)	見通	2.0	6.1	21.3	43.7	26.9	(-87.4)
項目	大幅に好転	やや好転	変化なし	やや悪化	大幅に悪化	合計																							
前回	1.3	12.0	30.8	38.5	17.4	(-58.7)																							
今回	1.7	7.5	18.1	41.4	31.4	(-93.4)																							
見通	2.0	6.1	21.3	43.7	26.9	(-87.4)																							

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3か月ごとを実施。第110回調査は、令和2年7月1日に、モニターに対して調査開始、令和2年7月31日回収分までを集計。

特種	一般	回答事業者全体
56	568	678

※一部回答事業者の重複あり

4 一般貨物:今回(令和2年4月～6月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲116.9(前回▲83.1)と53.8ポイント悪化、運賃・料金の水準は▲40.8(前回4.4)と36.4ポイント悪化となり、営業収入(売上高)は▲114.8(前回▲57.6)と57.2ポイントの悪化となった。 営業利益は▲104.2(前回▲64.0)と40.2ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、運賃・料金の水準は▲44.4(今回▲40.8)と3.6ポイント悪化するものの、輸送数量は▲109.5(今回▲116.9)と7.4ポイント改善し、営業収入(売上高)は▲107.4(今回▲114.8)と7.4ポイント改善する見込みである。 営業利益は▲107.7(今回▲104.2)と3.5ポイント悪化と水準を下げる見込みである。

輸送数量	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より53.8ポイント悪化した。 ・今後はやや水準を上げる見込み。	前回	1.2	10.3	29.2	43.1	16.2	(-63.1)
	今回	0.4	7.0	11.3	38.0	43.3	(-116.9)
	見通	0.0	5.6	14.1	45.4	34.9	(-109.5)
<input type="checkbox"/> 大幅に増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> やや減少 <input type="checkbox"/> 大幅に減少							
運賃・料金の水準	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より36.4ポイント悪化した。 ・今後は水準を僅かに下げる見込み。	前回	0.6	15.5	66.3	14.1	3.5	(-4.4)
	今回	0.0	6.3	57.0	26.1	10.6	(-40.8)
	見通	0.0	5.3	55.3	29.2	10.2	(-44.4)
<input type="checkbox"/> 大幅に上昇 <input type="checkbox"/> やや上昇 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> やや下落 <input type="checkbox"/> 大幅に下落							
営業収入(売上高)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より57.2ポイント悪化した。 ・今後はやや水準を上げる見込み。	前回	1.4	13.3	28.0	40.8	16.4	(-57.6)
	今回	0.0	7.0	11.6	40.8	40.5	(-114.8)
	見通	0.0	6.0	14.8	45.1	34.2	(-107.4)
<input type="checkbox"/> 大幅に増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> やや減少 <input type="checkbox"/> 大幅に減少							
営業利益	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
・前回より40.2ポイント悪化した。 ・今後は水準を僅かに下げる見込み。	前回	1.2	13.2	26.7	38.5	20.5	(-64.0)
	今回	0.4	9.9	13.7	37.3	38.7	(-104.2)
	見通	0.0	6.7	14.4	43.3	35.6	(-107.7)
<input type="checkbox"/> 大幅に増加 <input type="checkbox"/> やや増加 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> やや減少 <input type="checkbox"/> 大幅に減少							



福ト協職員人事異動のお知らせ

令和2年9月1日付で、福岡トラック協会の人事異動が発令されましたのでお知らせします。

発令内容	氏名	現職名
総務局長	石橋 浩祐	総務局長 兼 総務部長
総務部長 兼 業務部長	池上 剛	業務部長

会員だより 新規会員のご紹介

(株)エナジートランスポート
(福岡支部粕屋分会)

代表者 佐々木 信也

粕屋郡粕屋町大字仲原2803-1
TEL 050-5490-1325
[事業の種類] 貨物利用運送事業

西部建材運輸(株) 小倉営業所
(北九州支部小倉分会)

代表者 植木 達朗

北九州市小倉北区西港町69-2
TEL 083-248-4411
[事業の種類] 一般貨物自動車運送事業
[車両数] 普通4両、小型1両

Schedule 行事日程

(9月) 県ト協行事日程(9月11日～9月24日まで)

15日(火)	緊急物資輸送拠点整備検討特別委員会 [13:30] (402会議室)
17日(木)	「標準的な運賃」普及セミナー [13:30] (リファレンス駅東)
18日(金)	総務会 [14:00] (201会議室)
23日(水)	広報委員会 [13:30] (401会議室)



(事業者用)

令和2年 秋の全国交通安全運動実施結果報告書

事業者名及び 営業所名															
住所															
代表者名	所属支部	福岡・北九州・筑豊・筑後													
保有車両数	台	運行管理者 氏名													
乗務員数	名	整備管理者 氏名													
<p>1 事業用自動車等の安全運行の確保</p> <p>(1) 具体的な実施内容</p> <p>(2) 研修等の実施、幹部の巡視等</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:20%;">実施年月日</th> <th style="width:50%;">実施内容</th> <th style="width:30%;">出席者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 30px;"></td> <td></td> <td style="text-align:right;">名</td> </tr> </tbody> </table>				実施年月日	実施内容	出席者数			名						
実施年月日	実施内容	出席者数													
		名													
<p>2 車両の安全対策の推進</p> <p>(1) 期間中における定期点検整備の計画及び実績</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">3ヶ月</th> <th colspan="2">12ヶ月</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:right;">台</td> <td style="text-align:right;">台</td> <td style="text-align:right;">台</td> <td style="text-align:right;">台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 不正改造の確認状況</p> <p style="text-align:center;">有* 無 ※有の場合、改善した内容</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; height: 40px; margin-left: 100px;"></div>				3ヶ月		12ヶ月		計画	実績	計画	実績	台	台	台	台
3ヶ月		12ヶ月													
計画	実績	計画	実績												
台	台	台	台												
<p>3 同乗者を含むシートベルトの正しい着用の徹底</p> <p>着用できる状態であるかの点検及び着用状況</p>															
<p>4 広報活動の推進</p> <p>垂幕、旗、ポスター、立看板等の掲示した数等</p>															
<p>5 期間中の重大事故(有責事故及び無責事故)</p> <p style="text-align:center;">事故件数 件 (死者 名 負傷者 名)</p>															
<p>6 その他</p>															

提出先 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目18-8 (公社)福岡県トラック協会業務一課

TEL092(451)7845 FAX092(451)7864

提出期限 令和2年10月9日(金)まで FAXIによる提出も可

(公社)福岡県トラック協会 業務二課 行
FAX: 092-451-7964

福ト協受付印欄

「標準的な運賃」説明会 参加申込書

会社名・営業所名			
所属支部	福岡 ・ 北九州 ・ 筑豊 ・ 筑後		
参加者氏名			
ご連絡先	電話番号 ()	-	
	FAX番号 ()	-	
参加希望 (いずれか1つに○印を 付けて下さい)	希望	開催日	会場
		10/2(金)*	福岡県トラック総合会館402会議室 福岡市博多区博多駅東1-18-8 TEL 092-451-7845
		10/6(火)	
		10/2(金)	北九州緊急物資輸送センター 北九州市小倉北区西港町9-14 TEL 093-561-3092
		10/9(金)*	
		9/29(火)*	筑豊緊急物資輸送センター 飯塚市平恒169-1 TEL 0948-26-2227
		10/9(金)	
		9/29(火)	筑後緊急物資輸送センター 筑後市大字長浜2327-1 TEL 0942-52-3115
		10/6(火)*	

※参加申込受付後、福ト協受付印を押印して、ご記入いただいたFAX番号に返送しますので、当日ご持参下さい。

※ご記入いただいた情報は、本セミナー開催運営の目的以外には使用いたしません。

※開催日欄の「*」印の会場は、Web会議システムにて視聴していただく形式となります。

何らかの理由で通信が中断してしまう可能性があります。ご理解の程お願いいたします。

※福岡県トラック総合会館には駐車場がありませんので公共交通機関をご利用下さい。

※各会場へのアクセスは、福岡県トラック協会のホームページをご覧ください。

<https://hearty.or.jp/publics/index/55/>

～ 申込期限：各開催日の1週間前まで ～

(公社) 福岡県トラック協会 業務二課 行

福ト協受付印欄

FAX: 092-451-7964

令和2年度「健康起因事故防止セミナー」 参加申込書

- 開催日時 令和2年10月14日(水) 13時30分～16時30分
■開催場所 リファレンス駅東ビル 5階「V-1会議室」
福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

会社名・営業所名	
所属支部	福岡 ・ 北九州 ・ 筑豊 ・ 筑後
参加者氏名	
電話番号	() -
FAX番号	() -

※参加申込受付後、福ト協受付印を押印して、ご記入いただいた FAX 番号に返送しますので、
当日ご持参下さい。

※ご記入いただいた情報は、本セミナー開催運営の目的以外には使用いたしません。

～ 申込期限：9月30日(水)まで ～

令和2年度整備管理者定期研修 受講申込書

1. 開催日時及び場所

- ◎北九州地区 令和2年10月7日(水) 【受講定員：600名】
 会 場：北九州芸術劇場 大ホール（リバーウォーク北九州 5F）
- ◎筑後地区 令和2年11月5日(木) 【受講定員：700名】
 会 場：久留米シティプラザ ザ・グランドホール
- 時 間： 受付 12時00分～13時30分
 【会場共通】 研修 13時30分～16時30分

※ 会場の駐車場は極めて少ないので、公共交通機関を利用してご来場下さい。

【違法駐車及び駐車場確保の為に遅刻等があった場合は、受講出来ません。】

※ マスク未着用の方、熱、咳などの症状がある方は、入場をお断りさせていただきます。

※ 研修中に上記症状が確認された方についても、退出頂く場合があります。

※ 今後の状況により、研修が中止となる可能性があります。

2. 申込期間 令和2年9月1日(火)～9月23日(水)まで

※ 上記期間外での申込みは無効です。申込期間は必ず厳守して下さい。

※ 各会場の受講定員を超えた申込者は、上記日程以外での受講案内を行います。

3. 受講申込 【会員区分の欄はどちらかに○を付けて下さい。】

ふりがな		生年月日	
氏 名		西暦	年 月 日
会社名・ 営業所名		会 員	
		非会員	
電話番号		FAX 番号	
受 講 会 場 (どちらかに必ず○を記入して下さい。)			10月7日 北九州芸術劇場
			11月5日 久留米シティプラザ

※ この申込書をもとに修了証書を作成しますので、きれいな字ではっきりと書いて下さい。

※ 受付完了後、「受付通知兼受講票」をFAXにて送付いたします。

※ 「受付通知兼受講票」の送付には1週間程度お時間を頂きますので、ご了承下さい。

【注：研修当日は「受付通知兼受講票」を必ず持参下さい。忘れた方は受講できません。】

※ 受講申込を行わず当日来場された方、及び、申込者以外の方は一切受講出来ません。

※ 上記記載内容につきましては、本研修以外の目的には使用いたしません。

4. 持参するもの ※受講料無料

- (1) 受付通知兼受講票【※忘れた方は受講出来ませんので、ご注意下さい。】
 (2) 写真付き身分証明書(免許証等)、(3) マスク、筆記用具

◀ 申し込み先 ▶

(公社)福岡県トラック協会 業務一課 宛 TEL: 092-451-7845 / FAX: 092-451-7964

陸災防からのお知らせ

陸運事業場の安全衛生ご担当者様へ

「高年齢労働者に配慮した陸運業のための労働災害防止対策セミナー」

昨今、高年齢労働者の就労が一層進んでおり、60歳以上の労働災害も増加傾向にあります。この現状を受け、厚生労働省では、令和2年3月に「高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」を策定しました。このセミナーでは、高年齢者の災害の現状、行動特性、災害事例などを紹介し、陸運業において高齢者の労働災害防止対策をどのように進めていくかを提案します。

また、陸運業の労働災害で、墜落・転落に次いで多い災害は、トラック荷台等での荷崩れによるものとなっています。①積み付け・固縛機器の取扱い、②荷締め機の不備による災害事例及びその対策、③荷役作業ガイドラインについても解説します。皆様には積極的なご参加をお待ちしています。

セミナーの主な内容

- 1 開催日時 令和2年10月12日(月) 13:30～16:30
- 2 開催場所 リファレンス駅東ビル 2階会議室Y1 (住所：福岡市博多区博多駅東1-16-14)
- 3 定員 約50名程度(先着順です。定員に達し次第締め切ります。)

空き状況は、陸災防福岡県支部のホームページによりご確認ください。
- 4 内容 (1) 陸運業における労働災害の状況等(高齢者・荷役災害)(福岡労働局担当官)
(2) 高年齢労働者の労働災害防止対策について(荷役ガイドラインを含む)
(3) トラック荷台での積荷の安全、適切な固定・固縛作業について
(「(2)」及び「(3)」は陸災防安全管理士)
- 5 参加費及びテキスト代 無料
- 6 申込み方法 下記参加申込書に記入し、陸災防福岡県支部までファックスでお申し込みください(申込締切：令和2年10月5日(月))。受講票等は、送付いたしません。
- 7 その他 本セミナーを受講された方には、受講したことを証する書面をお渡しします。
(切り取らずにそのままご送借ください。)

陸災防福岡県支部 FAX 092-431-1792

「高年齢労働者に配慮した陸運業のための労働災害防止対策セミナー」参加申込書

参加者氏名	ふりがな	ふりがな
事業場名	(業種:)	
所在地	〒 —	
電話・担当者氏名	TEL ()	— ご担当者
担当者メールアドレス		
陸災防メールマガジンのご案内	当協会では、月に1度の電子版広報誌及び安全衛生に関するメールマガジン(月数回)を無料で発行しています。上記のメールアドレスを登録させていただいてもよろしいでしょうか?ご不要の場合は、チェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 不要	

※新型コロナウイルス感染症防止対策に十分配慮した上で開催いたしますが、マスクの着用等のご協力をお願いします。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、本セミナー及び当協会からの情報提供以外には使用いたしません。

資料 1

令和2年8月
(公社) 全日本トラック協会

**厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース」
～トラックドライバーになるための運転免許取得支援プログラム～
実施概要**

1. 事業の目的

トラック運送業界は、今後働き方改革における時間外労働の上限規制適用により、ドライバー不足がさらに顕著になると想定されることから、未経験者でも運転可能な準中型自動車をはじめ、中型自動車及び大型自動車を運転できる免許の取得を促進し、併せて、入社後の即戦力として運転業務に必要な「物流基礎知識」や「安全運転知識」等の座学訓練を実施し、求職者の希望にあった事業者への就職を支援することで、業界が抱える人材確保対策や就職氷河期世代の人達を運転者として採用することにより、安定就労につなげることを目的とする。

2. 事業の内容

トラック運送事業者に就職を希望する求職者に対し、準中型自動車免許、中型自動車免許、大型自動車免許（第1種運転免許）の資格を取得させるため、指定自動車教習所に通所させるとともに、「物流基礎知識」、「安全運転知識」等の座学訓練を実施する。
さらに貨物自動車運送事業者にて職業体験を行わせるとともに、ハローワーク及び本事業に登録した貨物自動車運送事業者への就職を斡旋する。

3. 事業の実施期間

令和2年8月～令和5年3月（3カ年）

4. 訓練の実施規模

- ・令和2年度：350人
 - ・令和3年度：500人
 - ・令和4年度：500人（令和2年度から令和4年度までの合計：1,350人）
- ※各年度、上限人数に達した時点で、受付終了

5. スケジュール（予定）

- ・近日中 本事業のHP開設
- ・8月末 訓練生の受付開始

6. その他

- ・本事業の求職者（訓練生）における運転免許取得費用は、厚労省からの委託費により、当協会より各教習所に直接支払われます。
- ・本事業については、人材派遣会社のアデコ株式会社の協力により実施いたします。
- ・本事業のHP <https://truck-driverlicense.jp/>

【本件にかかる問い合わせ先】

○本事業の主旨等について

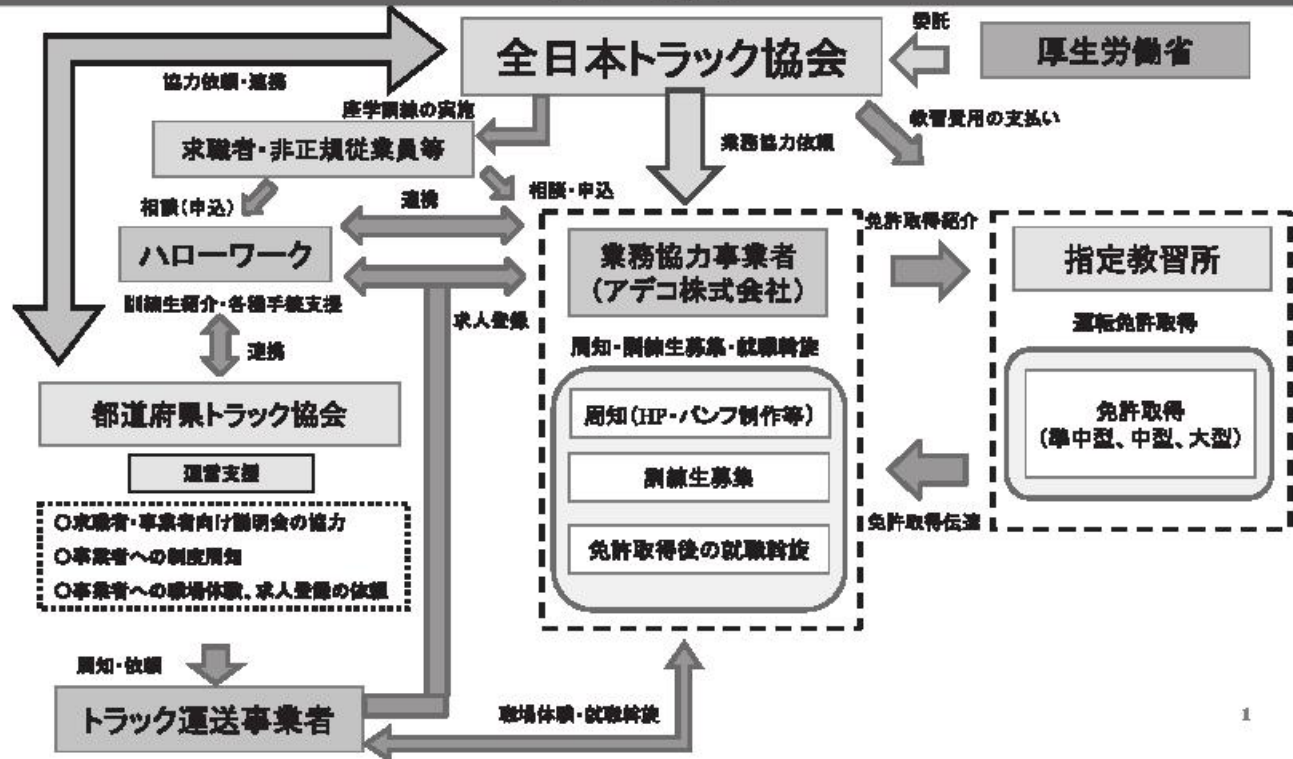
(公社) 全日本トラック協会 経営改善事業部 TEL 03-3354-1056

○訓練生の申込み、説明会の開催等の調整等、各種対応について

アデコ株式会社 TEL 0120-934312 椎葉(しいば)・谷口

以上

厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」
～トラックドライバーになるための運転免許取得支援プログラム～
スキーム図



厚生労働省委託事業「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」
～トラックドライバーになるための運転免許取得支援プログラム～

<登録から採用までの手続きの流れ(会員事業者向け)>

流れ	求職者(訓練生)	会員事業者	備考
1 申込み(登録) (随時受付)	特設HPより申込	①ハローワークへ求人票の提出 (求人情報の登録) ↓ ②特設HPより申込 (随時申込可能)	既にハローワークに求人票を提出している場合は、改めて提出する必要はありません。 特設HPは8月末公開予定
2 事業説明会	求職者向け説明会に参加(任意)	事業者向け説明会に参加(任意)	各ト協会補室で開催予定 本事業への申込前に参加も可
3 キャリアコンサルティング	キャリアコンサルティングを受ける		
4 訓練① 資格取得 準中型、中型、大型 いずれかの運転免許取得	①教習所に入所 ②運転免許試験場にて運転免許取得		
5 訓練② 座学訓練	トラック運送業に関する基礎知識等の講習を受講		
6 ミニ面接会	ハローワークと連携して開催するミニ面接会(合同会社説明会)に参加		開催は各ト協とハローワークで調整
7 職場見学・職場体験	就職を希望する事業者等への職場見学・職場体験を申込み	職場見学・職場体験の実施	訓練生の希望等により、アデコ側から会員事業者へ、職場見学・職場体験の実施の依頼をします。実施するプログラムの具体的な内容については別途ご案内いたします。
8 採用試験・面接	就職を希望する事業者の採用試験受験を申込み	正社員としての採用試験の実施	訓練生の希望により、アデコ側から会員事業者へ、正社員としての採用試験の実施の依頼をします。

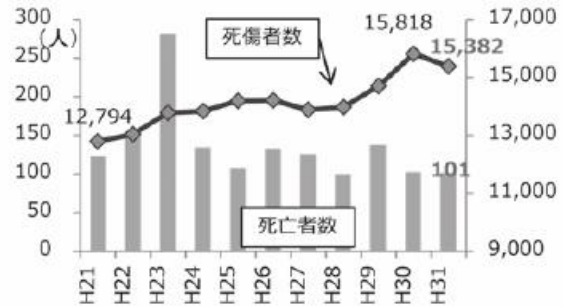
陸上貨物運送事業者のみなさま

労働災害が増えています！ 荷物の積み降ろしを安全に

平成31年／令和元年の労働災害（陸運業）

- ◆ **死亡者数は101人。**
 - ・ 平成29年比で36人（26.3%）減少。
- ◆ **死傷者数は15,382人。**
 - ・ 平成29年比で676人（4.6%）増加。
- ◆ **災害発生率（千人率）は8.55**
 - ・ 全産業平均2.22

陸上貨物運送事業における労働災害発生状況の推移

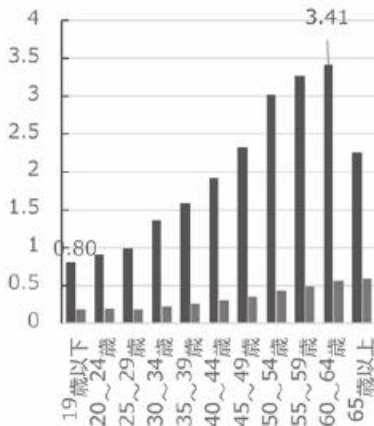


陸上貨物運送事業では、働く人1000人当たりの災害発生率（千人率）が、他の主要な産業と比べてかなり高い水準になっています。キケンな作業をそのままにせず、従業員の命と健康を守るため、作業方法などの見直しに着手してください。

詳細は裏面

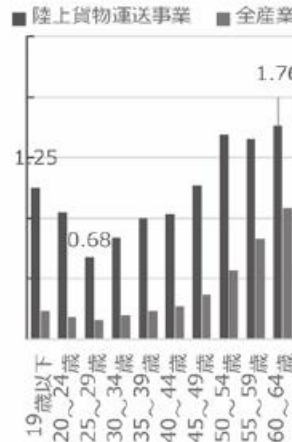
**年齢が上がるほど
転落しやすいので注意**

墜落・転落災害の年齢別年千人率（2019年）



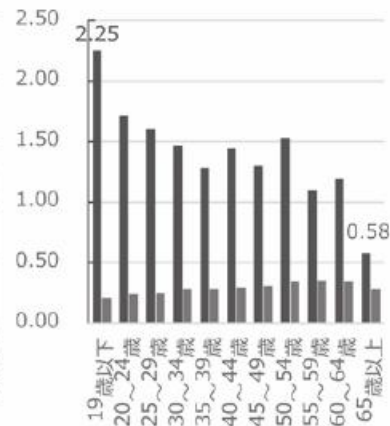
**50代、60代に加え、
20代前後も転倒に注意**

転倒災害の年齢別年千人率（2019年）



**腰痛は若年ほど多い
無理させていないか**

動作の反動・無理な動作災害の年齢別年千人率（2019年）



令和2年5月末現在の労働災害（陸運業）

○令和2年の死傷者数は、前年同期比 2.0%増加 13次防基準年の平成29年同期比 4.3%増加。

今年に入ってから前年比で増加しています

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

荷役作業時の死亡災害にみる災害パターン別の主な原因と対策

いつもの作業の少しの不具合が、重大事故につながります

■トラック・荷台等からの墜落・転落による死亡災害

足を滑らせてリアバンパーから
転落



テールゲートリフターから
転落



必ず保護帽を着用しよう
荷台へのステップなど昇
降設備を設けましょう

■トラック・荷台等での荷崩れによる死亡災害

固定ベルトを外した途端に多く
の角材が落下



ドラム缶とともに転落。
ドラム缶が被災者に直撃



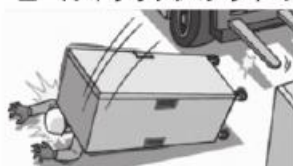
荷崩れしないよう、積み
付け時に、適切な固定・
固縛を行いましょ

■フォークリフト使用時における死亡災害

歩行者立入禁止エリアにいた被
災者がフォークリフトと接触



フォークリフトアップ（上昇）時の
安全不確認により被災者がコールド
ロールボックスパレットの下敷きに



フォークリフトのオペ
レーターやその周囲の作
業者は、定められたルー
ルをしっかり守りましょ

■トラックの無人暴走による死亡災害

坂道で動き出した無人トラック
を止めようとして轢かれる



積雪路面で無人トラックが動き出
し住宅ガレージの支柱に挟まれる



降車時には必ず逸走防止
措置（パーキングブレー
キ→エンジン停止→ギア
ロック→輪止め）を実施
しましょう

■トラック後退時における死亡災害

トラックの後退誘導時にトラッ
クと電柱に挟まれる



トラックの荷役作業指示中に後
退してきた別のトラックに接触



後退誘導のルールを定め
ましょう
トラックを後退させるの
は後方確認ができるとき
だけにしましょう

荷役作業を安全に行えるよう、床の凹凸をなくしたり、明るくしたり、整理整頓を行うなどの基本的な対策も大切です

陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドラインをご活用ください



**8Lエンジン搭載のQuonが
更なる生産性を実現**

Quon
人を想い、先を駆ける。

UDトラックス公式ホームページで
Quon 8L エンジン搭載車をお確かめください。

UD UD TRUCKS **UDトラックス株式会社 九州支社**

福岡地域営業部：福岡市東区多の津1-38-4	TEL 092-628-1124
北九州地域営業部：北九州市小倉北区西橋町17-1	TEL 093-581-2306
佐賀久留米営業部：久留米市宮ノ陣町若松1-8	TEL 0942-38-2002

「運ぶ」を思い、運搬と実務をひらく
ISUZU

もっと走れる明日のために。

事故も、疲労も、故障も、未然に防いでいく。
この理想を目標し、新型ギガは生まれました。
「運ぶ」という輸送企業のビジネスにおいて、
トラックに想定される様々なリスクを、
先進の装備やテクノロジーで早期に発見、低減し、
より確かな安心を生み出します。
新型ギガなら、もっと走れる。いすゞとなら、もっと走れる。
もっと走れる未来がある。

シートベルトを締め、スピードを控え安全運転を、点検・整備をしっかりしましょう。

いすゞ自動車九州株式会社 〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜1-10-85
Tel:092-641-7711 Fax:092-641-7744

トラックと物流ビジネスに関することは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ。いすゞ自動車(株)お客様相談センター ☎0120-119-113 9:00~12:00、13:00~17:00 月曜~金曜(除く所定の休日) <https://www.isuzu.co.jp>

トトラックは
生活と経済の
ライフライン。

10月9日はトラックの日です。
福岡県トラック協会
<http://www.hearty.or.jp>

STOP!!
飲酒運転
あなたの命を守り、大切な人を救うために、飲酒運転を絶対にやめよう。

走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



三菱ふそうトラック・バス株式会社
www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう

福岡市東区粕崎ふ頭5-4-17 TEL:092-641-8186

人と、社会と、その先へ。



HINO
PROFIA



HINO
RANGER



HINO
DUTRO

九州日野自動車株式会社 TEL:092-8583 福岡市東区粕崎ふ頭2-2-28
TEL:092-641-1173 FAX:092-651-6615 <http://www.kyusyu-hino.co.jp>

令和2年版
(7月刊行)

自動車六法

定価 (本体7,000円+税)

発行・発売元
(株)輸送文研社<柏林書房>

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-3
TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295
ホームページ <http://www.yuso-bunken.co.jp> (お申し込みも出来ます)

●パンフレットの内容及び価格は、おことわりなく変更することがあります。



10月9日は
「トラックの日」

公益社団法人 福岡県トラック協会

TEL (092) 451-7878 (代表)
FAX (092) 472-6439・(092) 451-7964
ホームページ <https://www.heartly.or.jp/>

総務局・総務部 総務課: 092-451-7841	福岡県適正化事業実施機関 (輸送相談窓口) 092-451-7846
総務局・経理部 経理課: 092-451-7844	千早分室 092-671-0338 (FAX: 092-672-4778)
事業局・業務部 業務一課・二課: 092-451-7845	